

2019年度 ルシッド デュオ 打楽器 特別講義

1. 日 時 : 2019年 4月 30日(火) 18:30~20:00

2. 場 所 : O号館101教室

3. 対象学生(必修) : 打楽器専攻生

4. 講 師 紹 介 : トマス・ゴリンスキー
イレーナ・マノロヴァ 氏 (Tomasz Goliński
Irena Manolova)

ルシッド・デュオは2010年にブルガリア出身のイレーナ・マノロヴァとポーランド出身のトマス・ゴリンスキーによりベルギーで結成された。

二人は共にアントワープ・ロイヤル・コンセルバトワール初のマリンバ専攻の修士号を取得。マリンバの独特の音色に魅せられた二人は、クラシック楽器としてのマリンバの魅力を世界中の人と分かち合いたいという目標を持って活動をはじめ、2011年、ベルギー国際マリンバコンクールで最優秀賞を受賞。それ以後ウィーンのフィデリオ室内楽コンクールでの受賞等、国際コンクールや世界各国のフェスティバルで活躍している。

トマスはマリンバやパーカッションの世界で、今最も注目される気鋭の作曲家でもある。彼の作曲したマリンバ・デュオ、エレクトロニクスを伴ったマリンバ・デュオ、二台マリンバのためのコンチェルト等、ルシッド・デュオはその世界初演の数多くを行なってきた。これらの曲はさらに、二人以外のマリンバ奏者によっても世界中で演奏されている。

2016年、デュオはオーストリア政府の助成を受け、安倍圭子の協力を得て、桐朋学園大学で5オクターブ・マリンバに特化した研究を行なった。

ルシッド・デュオは現在オーストリアの首都を中心に、ヨーロッパで主に活動している。Cougar Artist Management、Innovative Percussion 所属アーティスト。

5. 講 義 概 要 :

◆ ルシッド デュオ 打楽器 特別講義 ◆

1.デュオについて

2.ゴリンスキー作品について

3.ミニコンサート